

中野区感染症発生動向調査情報集計結果の送付について

中野区の令和8年第12週（令和8年3月16日～令和8年3月22日）分情報、東京都・全国情報を下記のとおり送付いたします。中野区分につきましては最新の情報を提供しております。なお、速報性を優先していますので調査結果によっては、後日、情報が訂正されることがあります。

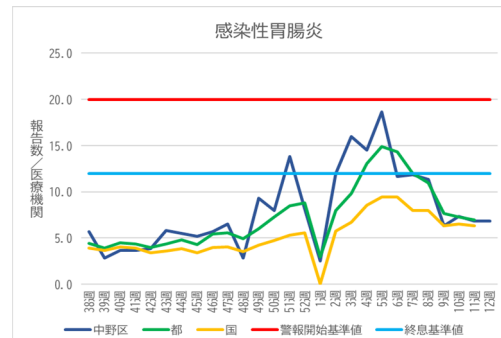
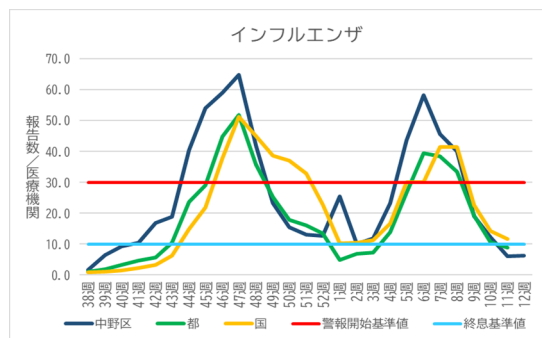
1 中野区集計

- ① 全数届出患者数一覧（中野区届出分）
- ② 定点把握対象疾患集計（中野区届出分）

- 2 東京都感染症情報センター 感染症週報（第11週）
- 3 厚生労働省/国立感染症研究所 IDWR感染症週報（第10週抜粋）

区内定点よりの調査票通信（第12週速報）

- ・新型コロナウイルス感染症の定点報告数は4人、定点当たり0.4でした。
- ・インフルエンザの定点報告数は63人、定点当たり6.3でした。中野区の定点報告数は先週と比較してほぼ横ばいです。また、全国的にも減少傾向がみられています。引き続き、感染予防のために、マスク着用を含めた咳エチケット、手洗い(手指消毒)、換気などの基本的な感染対策を続けていきましょう。
- ・感染性胃腸炎の定点報告数は41人、1定点当たり6.8でした。中野区の定点報告数は、先週と同数の報告でした。再び感染が拡大しないよう、感染対策を行きましょう。感染性胃腸炎の主な原因となるウイルスは、アルコール消毒の効果が乏しいため、流水や石けんによる手洗いをして感染対策を行きましょう。



コメント

〇2類の結核の届出が1件ありました。

年齢は90代で、病型はその他の結核です。推定感染地は国内です。

〇5類の劇症型溶血性レンサ球菌感染症の届出が1件ありました。年齢は50代で血清群はA群です。

推定感染地は不明、推定感染経路は創傷感染です。

海外における麻しん（はしか）の流行について報告がされていますが、現在、都内においても麻しん患者の報告数が増加しております。麻しんは感染力がきわめて強い感染症のため、注意が必要です。有効な予防法は、麻しん含有ワクチン接種です。母子手帳などで接種歴を確認し、2回接種していない場合は、ワクチン接種を検討してください。

麻しんを疑う症状（発熱、発疹、咳、鼻水、目の充血等）が現れた場合は、必ず事前に医療機関に連絡し、麻しんの疑いがあることを伝えてください。受診の際は公共交通機関の利用を控えて医療機関の指示に従って受診してください。

中野区感染症発生動向調査週報

https://www.city.tokyo-nakano.lg.jp/kenko_hukushi/kansen/saishin.html

①-1 全数届出患者数一覧（中野区届出分） 一類から四類感染症まで

分類	疾病名	8週	9週	10週	11週	12週	2026年 報告数
一類	エボラ出血熱						
	クリミア・コンゴ出血熱						
	痘そう（天然痘）						
	南米出血熱						
	ペスト						
	マールブルグ病						
二類	ラッサ熱						
	急性灰白髄炎						
	結核			1	1	1	5
	ジフテリア						
	重症急性呼吸器症候群（SARS）						
	中東呼吸器症候群（MERS）						
	鳥インフルエンザ（H5N1）						
鳥インフルエンザ（H7N9）							
三類	コレラ						
	細菌性赤痢						1
	腸管出血性大腸菌感染症						
	腸チフス						
	パラチフス						
四類	E型肝炎						
	ウエストナイル熱（ウエストナイル脳炎を含む）						
	A型肝炎						
	エキノコックス症						
	黄熱						
	オウム病						
	オムスク出血熱						
	回帰熱						
	キャサヌル森林熱						
	Q熱						
	狂犬病						
	コクシジオイデス症						
	エムボックス						
	ジカウイルス感染症						
	重症熱性血小板減少症候群						
	腎症候性出血熱						
	西部ウマ脳炎						
	ダニ媒介脳炎						
	炭疽						
	チクングニア熱						
	つつが虫病						
	デング熱						
	東部ウマ脳炎						
	鳥インフルエンザ（H5N1及びH7N9を除く）						
	ニパウイルス感染症						
	日本紅斑熱						
	日本脳炎						
	ハンタウイルス肺症候群						
	Bウイルス病						
	鼻疽						
	ブルセラ症						
	ベネズエラウマ脳炎						
	ハンドラウイルス感染症						
	発疹チフス						
ポツリヌス症							
マラリア							
野兔病							
ライム病							
リッサウイルス感染症							
リフトバレー熱							
類鼻疽							
レジオネラ症							
レプトスピラ症							
ロッキー山紅斑熱							

①-2 全数届出患者数一覧（中野区届出分） 五類感染症

分類	疾病名	8週	9週	10週	11週	12週	2026年 報告数
五類	アメーバ赤痢						
	ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)						
	加バ ^ハ 耐性腸内細菌目細菌感染症						
	急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く)						
	急性脳炎						
	クリプトスポリジウム症						
	クロイツフェルト・ヤコブ病						
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症		1			1	3
	後天性免疫不全症候群						
	ジアルジア症						
	侵襲性インフルエンザ菌感染症						
	侵襲性髄膜炎菌感染症						
	侵襲性肺炎球菌感染症						
	水痘（入院例に限る）						
	先天性風しん症候群						
	梅毒	3	1	1	4		21
	播種性クリプトコックス症						
	破傷風						
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症						
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症						
百日咳						1	
風しん							
麻しん				1		1	
薬剤耐性アシネトバクター感染症							

② 定点把握対象疾患集計（中野区分）

定点種別	疾病名	8週	9週	10週	11週	12週	2026年 報告数
インフルエンザ	インフルエンザ	400	190	123	60	63	2836
COVID-19	新型コロナウイルス感染症	9	5	7	4	4	97
小児科	RSウイルス感染症	1	1	1			7
	咽頭結膜熱	1			1	2	8
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	17	5	11	8	7	163
	感染性胃腸炎	68	38	44	41	41	745
	水痘	1	3	1	1	2	31
	手足口病						2
	伝染性紅斑						
	突発性発疹	3	2	1	2	5	26
	ヘルパンギーナ						
	流行性耳下腺炎	1	1				4
	不明発疹症						
眼科	MCLS（川崎病）						
	急性出血性結膜炎						
基幹	流行性角結膜炎						
	細菌性髄膜炎						
	無菌性髄膜炎						
	マイコプラズマ肺炎						
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)						
ARI	感染性胃腸炎（※1）						
	急性呼吸器感染症（※2）	1362	964	860	703	723	13439

※1 病原体がロタウイルスであるものに限る。

※2 第15週からARI定点の報告が開始されました。急性呼吸器感染症(Acute Respiratory Infection：ARI)とは、一つの病名ではなく、急性の上気道炎（鼻炎、副鼻腔炎、中耳炎、咽頭炎、喉頭炎）や下気道炎（気管支炎、細気管支炎、肺炎）を示す症候群の総称です。

中野区の定点

インフルエンザ/COVID-19定点数	10	10	10	10	10	10
小児科定点数	6	6	6	6	6	6
眼科定点数	1	1	1	1	1	1
基幹病院定点数	0	0	0	0	0	0
急性呼吸器感染症	10	10	10	10	10	10
性感染症（STI）定点[月報]	2	2	2	2	2	2